

関西最大級！約50万株の球根花壇 チューリップが見ごろを迎えました！

Tulips are at their best now.



見ごろを迎えているチューリップ（2018年3月30日大地の虹で撮影）

淡路島国営明石海峡公園では、約250品種約20万株のチューリップが、見ごろを迎えました。気温の上昇とともにチューリップもどんどん咲き進み、見ごろのピークは4月10日頃までで、その後中旬頃まで遅咲きの品種がご覧いただけます。

また、園内各所で咲く色とりどりのチューリップのほか、約15万株のムスカリや約3万株のアネモネもご覧いただけます。

また4月20日まで、「チューリップアイランドパーティー」を開催。ミニチュア風車の展示や、週末にはオランダ衣装体験など、本場オランダの雰囲気を楽しめるほか、チューリップの花びらを使った草木染め体験（4/15）も行います。

淡路島国営明石海峡公園のチューリップを是非ご紹介いただきますようお願いいたします。



お問い合わせ先

明石海峡公園管理センター 佐藤・瀧本

TEL: 0799-72-2000 FAX: 0799-72-2100

ホームページ: <http://www.awaji-kaikyopark.jp/> 最新情報は“明石海峡公園”で検索。

この資料や画像はメールでお送りできますのでお問い合わせください。

●チューリップってどんな花？

チューリップはユリ科の球根植物で、原産地は中央アジアから地中海沿岸。トルコからヨーロッパに伝えられる時、花の名前を尋ねられた通訳がターバンのことと勘違いして「ターバン（トルコ語でドゥルバン）」と答え、ドゥルバン→チュリッパム→チューリップとなったといわれています。日本へは鬱金香（うっこんこう）という名前でオランダから伝えられ、今では春の代表的な花として親しまれています。



●明石海峡公園のチューリップは？

★球根植物の株数・品種数は関西最大級！！

チューリップ（約 250 品種約 20 万株）、ムスカリ（約 15 万株）、アネモネ（約 3 万株）と株数・品種数は関西最大級！多彩な花の風景をお楽しみいただけます。



園内の 見どころ をご紹介します。



ポプラの丘 （3月30日撮影）
青いムスカリと、赤白ピンクと単色のチューリップの他、混色のチューリップもご覧いただけます。



ムスカリ(写真左)
ブドウの房のような花が見ごろになると、一面ブルーの絨毯を広げたように美しい。

八重咲きチューリップ(写真右)
バラのように見えますが、これもチューリップ。ゴージャスで華やかな花は目を惹きます。



花火鳥 大地の虹の花火鳥は、カラフルなビオラで虹を表現しています。



大地の虹 北花壇(写真)は、早咲きのチューリップが虹のように咲いています。南花壇は模様の花壇です。（3月30日撮影）

チューリップが咲き終わる頃には淡いブルーの花がかわいい「ネモフィラ」が見ごろになります。こちらもお見逃しなく！！